

令和6年7月11日配信

学生の声から生まれた新企画「ごっこ遊び子ども広場」を実施します

山陽学園短期大学こども育成学科の授業「子どもと表現 A」では、山陽学園短期大学附属幼稚園の園児を招き、新企画「ごっこ遊び子ども広場」を下記の通り実施しますのでお知らせします。

「ごっこ遊び子ども広場」は、「子どもと表現 A」を受講する学生から上がった、「より実践的かつ多角的な視点で子どものことを学びたい」との声をもとにした企画で、学生が廃材（段ボール箱、ペットボトル、古新聞など）で製作したお店や商品を使って、子どもたちとともに「ごっこ遊び」をするものです。

学生にとっては、廃材を用いた製作過程や子どもと一緒にやる「ごっこ遊び」を通して、表現力、コミュニケーション能力、協調性、子どもの発達などを学ぶ絶好の機会となります。

当日は、学生と園児合わせて100名以上が参加し、充実した授業となることが期待されています。

なお、この企画は来年度から、参加する子どもの社会性や創造力の向上などに寄与するイベントとして、地域の子どもたちを招いて開催することを計画しています。

記

1. 開催日時 2024年7月16日(火) 10:00~11:00
2. 開催場所 山陽学園大学・山陽学園短期大学 (岡山市中区平井 1-14-1)
H棟 (DOMUS) 3階多目的ホール
3. 参加者 山陽学園短期大学こども育成学科学生 (61名)
山陽学園短期大学附属幼稚園園児 (44名)
4. その他 「子どもと表現 A」について
幼児の遊びや生活の中で生まれる表現の生成過程を理解するとともに、身近な素材、道具、身体などを使って実際に表現することで、幼児の表現を支えるための総合的な知識・技能、表現力を身に付ける。身に付けた知識・技能に基づいて、表現する喜びや他者の表現を受け止め共感する視点を形成する。

以上

「ごっこ遊び用資材制作風景」

